

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

2024年 7月 5日

(宛先)
滋賀県知事

提出者

住所(法人にあつては、主たる事務所の所在地)
滋賀県甲賀市水口町酒人92番地1

氏名(法人にあつては、名称および代表者の氏名)
鶴昇建設株式会社
代表取締役 鶴山 晋明

滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項 → 第25条第4項
第27条第1項 → 第27条第2項において準用する同条例
第26条第1項
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項 の規定に基づき、
事業者行動計画を 策定 (変更)
事業者行動報告書を作成
したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあつては、名称および代表者の氏名)	鶴昇建設株式会社 代表取締役 鶴山 晋明
事業者の住所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)	滋賀県甲賀市水口町酒人92番地1

1 事業者の概要

事業所の名称	鶴昇建設株式会社							
事業所の所在地	滋賀県甲賀市水口町酒人92番地1							
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	0	6	1	1	※ 産業分類・細分類名称を記載 一般土木建築工事業		
事業の概要	一般土木建築工事業							
従業員の数	6人			操業時間		8時間/日		
該当する事業者 の要件	☐ 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500㌔リットル以上の事業所を県内に有する事業者							
	☐ 従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者							
	☒ 任意提出事業者							
主要な設備	ボイラ	台		熱源設備	台		照明設備	42台
	コンプレッサ	1台		空気調和設備	2台		その他	

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始 年度	2023 年度	報告対象年度	2023 年度
	終了 年度	2023 年度		

3 計画の(内容・実施状況)

計画の (内容・実施状況)	別添のとおり
------------------	--------

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 CO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

使用電力量の削減をCO₂削減に繋がります。

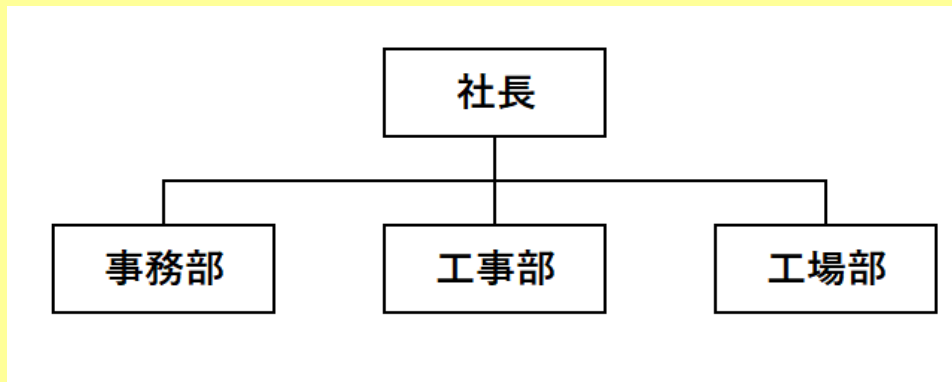
(方法と目標)

- ・自社の使用電力量をCO₂排出量に換算のうえ管理。
- ・年間排出量を設備更新時に5%以上を目標とする。

(具体策)

- ・照明設備について不要場所の消灯
- ・空調設備、設定温度の遵守(夏季:28℃ 冬季:22℃)

2 取組の推進体制



3 これまでに取り組んできたCO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組

- ・社内での仕事では複数の部屋を使わずなるべく1箇所でのワークとして空調、照明設備のエネルギーの削減を図る。
- ・社用車については急加速、過速度に注意し省エネ運転を心掛ける。
- ・空調の使用時間について、退社時間30分前にOFFとし無駄な稼働を避ける。

(第2面)

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	設備導入	事務所・廊下部の蛍光灯照明をLED照明器具に更新	2023	2023年 実施
2	設備導入	工場部 水銀灯を高天井LED照明器具に更新	2023	2023年 実施
3	設備導入	事務所の経年劣化した空調設備の更新	2023	2023年 実施
4	運用改善	照明設備:不要個所の消灯	2023	2023年 実施
5	運用改善	空調設備:設定温度の省エネ管理	2023	2023年 実施

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1				
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
2023年に各設備を更新予定。 更新時の原単位（エネルギー量・GJ／活動面積・㎡）を5%以上の削減を目標とする。 $2022年 = 200GJ / 448㎡ = 0.446GJ/㎡$	(実績) $136GJ/448㎡ = 0.303GJ/㎡$ (差異:削減) $0.143GJ/㎡$ (削減率) 32% の削減を達成

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

		計画開始年度 前年度の 実績	実績報告				
			(2023)年度	()年度	()年度	()年度	()年度
原油換算エネルギー 使用量	kL	5	4				
温室効果ガス 総排出量	t-CO ₂	5	5				
エネルギー起源 CO ₂	t-CO ₂	5	5				
非エネルギー起源 CO ₂	t-CO ₂						
CH ₄	t-CO ₂						
N ₂ O	t-CO ₂						
HFCs	t-CO ₂						
PFCs	t-CO ₂						
SF ₆	t-CO ₂						
NF ₃	t-CO ₂						
エネルギー等原単位の推 移		0.446	0.303				

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。